Tax House 兵庫尼崎店

香川会計事務所

（近畿税理士会 103999号）

お問い合わせ

Tel. 06-6482-5535

Fax. 06-6482-5562

ホームページ　お問い合わせフォームまで

Data

http://www.kagawa-office.co.jp

●所在地
〒660-0892
兵庫県尼崎市東難波町5丁目2番18号　尼信難波ビル4F

●営業時間
9:00～17:00

●定休日
土・日・祝日

●アクセス
阪神電鉄尼崎駅から
徒歩約10分

さまざまなコミュニケーションをつくり 顧問先との相互理解を促進

ニュースレター発行で「親しみのある事務所」づくり

大阪市に隣接する兵庫県尼崎市。香川会計事務所は、市内を貫く国道2号線に面して立地する。1975年の設立であり、同地域では有数の老舗的存在の会計事務所といってもいいだろう。長年にわたって地元密着型の会計事務所として、近隣の中小企業の経営を指導してきた。所長は、香川禎成さん。所長のご子息、香川晋平さんは、大学卒業後に大手監査法人に就職し、誰もが知っているような大企業の会計監査に携わってきた。その後、事業会社の取締役を経て、香川さんが父の事務所に入所したのは2005年のこと。以来、積極的に「親しみのある会計事務所」づくりに取り組んできたそうだ。

「私が入所した当時はホームページもなく、自分たちがどんな仕事をやっているのか、それさえもアピールしていない状態でした。それではお客様との間に見えない壁があるようなもの。その壁を崩すにはどうすればいいかを考えました。そこで『うちの事務所をもっと理解してもらおうと』と、3年前に始めたのが、月1回の『ニュースレター』発行です」

毎月発行のニュースレター

A4表裏2枚（4ページ）のニュースレターは、「香川晋平の近況報告」、「スタッフ（税理士）によるワンポイントレッスン」、「おすすめの書籍コーナー」、「お客様ご紹介」という4つの内容で構成される。中でも特筆すべきは、「お客様ご紹介」だ。毎回お客様の中から1社を選び、会社の業務内容などを紹介するというもので、香川さんが取材と執筆を担当する。

「会社の業務を紹介するだけでなく、経理担当者からメッセージもいただくので、お客様の当事務所に対する要望などをお聞きすることもできます。この記事を介してお客様との距離も確実に縮まっている感じがしますね」

国道2号線に面して立つオフィスビルの4階に立地する

香川さんとスタッフの皆さん

560冊の大量発注も！大きな反響を呼んだ本の出版

自分たちがやっていることを具体的に、より多くの人に伝えたい。そんな思いから香川さんは、本の出版のアイデアを温めてきた。ただし、会計士が書く経理や会計監査の話ではありがちで興味を引く内容とは思えない。企画については、出版社と何度もやりとりしたそうだ。そして、試行錯誤の末に誕生したのが、『東大卒でも赤字社員　中卒でも黒字社員』（経済界）という新書である。出版は2010年9月。内容としては、「黒字社員と赤字社員の違いは、会社への利益貢献度。会社の利益に貢献するという意識づけが重要である。そのためにはどのような社員教育をすればいいか」……といったもの。もちろん同事務所の150社のお客様に謹呈したが、その反響は予想以上に大きかったという。

「特に中小企業の経営者の方々に読んでもらいたいと思って書きました。経営者が社員に言いたいことを、この本が代弁しているような感じですね。それだけに評判はいいですよ。20冊、30冊と追加注文される方も多く、中には社員全員に配りたいからと560冊もの大量注文をされたお客様もいらっしゃいました。嬉しいですね。お蔭様で発売1カ月を経過した時点で4刷になったんです」

今後もお客様との距離を縮めていく活動に力を入れたいと語る香川さん。会計事務所の仕事は、会社の経営指導だけではない、社員教育のお手伝いもぜひ手がけてみたいと言う。

「会社は個々の社員で成り立っています。その意味でも、税金対策やお金の貸し借りなど、社員の方々のお金の管理を含めたマネー教育もやっていきたいですね。必ず私たちのノウハウが役立つと思いますから」

そういった取り組みの積み重ねが、お客様とのパートナーシップを強固なものにするのである。

香川さんが著した『東大卒でも赤字社員　中卒でも黒字社員』（経済界）